

2年度 学校だより 8・9月号

8月17日発行

横浜市中区山元町3-152
電話 641-4857



やまもと

横浜市立山元小学校
校長 石田 薫

自分を大切にできる子 共に生きる子 山元の子



好きなこといっぱい、好きな人いっぱい

校長 石田 薫

2週間の夏休みが終わりました。暦の上では立秋を過ぎ、本格的な秋の訪れが待ち遠しい今日この頃です。保護者の皆様、地域の皆様におかれましてはご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、私は毎日昇降口で子ども達と朝の挨拶をしておりますが、今年度になって虫かごを持って登校して来る子の多いことに驚いています。

「カミキリムシをつかまえました。」「カマキリが脱皮しました。」と言って虫や脱皮した皮を大切にしてくれます。教室を回ると色々な虫が虫かごの中にいます。「これはバッタ?」と聞くと「いいえ、やぶきりです。」「これは、てんとう虫?」「これは、ヨツボシカメノコ葉虫です。」虫が大好きな前島副校長に名前や育て方を聞くそうです。1年生は、農園で罌を仕掛けておびただしい数のカブト虫の捕獲に成功しました。

夢中になって、「面白い」と興味をもったことに対しては、情報を取り入れたり、工夫したりしてたくさんの知識や技能を習得していきます。『好きこそものの上手なれ』です。嫌々やってもなかなか知識は習得できず、上達もしません。

では、好きではないことは出来なくても仕方がないのでしょうか。努力しなくても良いのでしょうか。学習はもちろんですが、挨拶や友達とのかかわり、思いやり、道徳心等々好きでないからやらないとなると生き辛くなります。『好きこそものの上手なれ』は好きな面を見つけたことが夢中になっていくきっかけのように思います。一方向からだけ見ていると好きにはなれないことも他の方向から見ると興味をもてることがあります。

多角的に物事や人を見る力を伸ばし、たくさんの事や人を好きになってもらいたいと思っています。また、その支援をするよう努めてまいります。

ご存じのように新型コロナの感染は拡大の一途をたどっています。また、猛暑もしばらく続く見込みです。

引き続き、子ども達に『密を避けること』『水分補給』の声をかけてまいります。保護者の皆様、地域の方々におかれましてもどうぞご自愛ください。

7月の学校の様子

学校ホームページより

学校ホームページの一部です。子ども達の活動の様子をアップしております。この他、「農園日記」のページもあります。ぜひご覧ください。



1年1組は生活科でしゃぼん玉遊びに取り組みました。しゃぼん玉遊びの回数を重ねるごとに、もっとしゃぼん玉遊びを進化させたいという思いが募り、この日は「しゃぼんだまをしんかさせよう」のめあてをもち、活動に取り組んでいました。

2年生の教室では、「スイミー」の教材を使った学習が行われていました。物語を読み、場面の様子や登場人物の行動などを捉えるために、ペープサートを使いながら音読をして学びました。



3年生になり、書写では毛筆も始まりました。道具の準備や片付け、筆の持ち方や使い方を学び、初めての作品は「土」という字を書きあげました。初めての毛筆で、子どもたちは緊張感をもちつつも、活動に夢中になっていました。



4年生の算数の学習の様子です。わり算やひき算のひっ算の仕方を学んでいました。友達の話聞き、学び合っている姿が見られました。

5年生の国語の学習の様子です。友達とグループになり、自分の話したいことを順序良く伝えたり、じっくり聞いたりしてインタビューをしていました。また、タブレットを活用することで学習を充実させていました。



6年生の図工の学習の様子です。「私のお気に入りの場所」をテーマに、水彩用具等を使って、学校の中のお気に入りの場所を描いていました。立体的に描けるように考えながら、表現していました。

3・4組の様子です。今年度は、1年生をむかえる会の代わりに全校で農園ダンスのビデオをプレゼントしました。そのビデオ撮影に向けて、ダンスの振り付けを練習しました。

